

補助事業番号 2025M-230  
補助事業名 2025年度 福祉機器の整備 補助事業  
補助事業者名 社会福祉法人伯方福祉会

## 1 補助事業の概要

### 特殊浴槽一式の導入

#### 【目的】

高齢者施設での入浴は、単に清潔保持の目的ではなく、湯船に浸かり精神的にもリラックスする効果も大きいと考えられることから、重度化する施設入所者、特に長時間座ることの出来ない入所者についても安全に湯船に浸かり心身ともにリフレッシュできる環境作りを目的としています。また、それにより、介助する職員の身体的精神的負担の軽減にもつながることを期待しております。

#### 【概要】

はかた寿園においては、一般浴槽、簡易型のリフト浴槽、座位式特殊浴槽の3種類の入浴設備を備えていましたが、本補助事業の補助を受け、寝たきりの方でも安心して入浴できる特殊浴槽（臥床式特殊浴槽）を導入し、座位式特殊浴槽、簡易型リフト浴槽兼一般浴槽の4種類3設備へ変更し、どのような状態になっても安心して入浴できる環境を作る。

## 2 本事業により導入した機器

### ① 昇降式介護浴槽一式

内訳：昇降式介護浴槽（HK-255L-U2）1台  
固定ストレッチャー（RA-255P）1台  
担架（RS-355L）1台

<http://www.hk-kotobuki.com/news.html>

設置場所：特別養護老人ホームはかた寿園





② 本事業に係る印刷物等

広報誌別冊

同一のものを施設ホームページで公表

<http://www.hk-kotobuki.com/R7/yokusoukouhou.pdf>

## 浴室の整備報告！

公益財団法人JKA様の補助事業により、特殊浴槽（寝台式浴槽）が導入されました。



令和7年5月22日新たに導入された

特殊浴槽

座ったまま入浴することが困難な方も、横になったまま湯船に浸かることができます。

はかた寿園にある既存の浴槽



普通浴槽にもなる簡易リフト浴槽



座ったまま入浴できる特殊浴槽

これら3種類の浴槽を組み合わせることにより、どのような状態の方も、安心して入浴することができます。

特別養護老人ホームはかた寿園

### 3 予想される事業実施効果

特別養護老人ホームへの入所者が、今後重度化が更に進んでも、今回導入の昇降式介護浴槽（臥床式）と既存の簡易型リフト浴槽兼一般浴槽、座位式特殊浴槽を併用することにより、入所者の身体的な負担を軽減できる入浴機器の振り分けに選択肢が増え、より安全で安心できる入浴サービスが提供でき、入浴場面での事故防止にもつながることが期待される。

また、職員においても、無理な姿勢での介助が無くなり、腰痛予防など身体的負担軽減も期待される。また、入所者の不安定な姿勢での入浴が無くなることから、職員の精神的な不安感解消にもつながると考えます。

更に、既存の移乗用吊り上げリフトと組み合わせることにより、入浴介助における人員の削減にも効果があり、人材不足の解消にもつながることが期待されます。



### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特別養護老人ホームはかた寿園

（とくべつようごろうじんほーむはかたことぶきえん）

住所： 〒794-2305

愛媛県今治市伯方町木浦甲3930番地3

E-mail： [hakatahukushikai@mf.pikara.ne.jp](mailto:hakatahukushikai@mf.pikara.ne.jp)

URL： <http://www.hk-kotobuki.com>